

NEWS RELEASE

令和 4 年 1 2 月 1 5 日
一般社団法人 信 託 協 会

令和 4 年度信託研究奨励金の贈呈を決定

1. 一般社団法人 信託協会（会長 長島 巖）では、毎年、信託研究奨励金を贈呈しています。

この信託研究奨励金制度は、信託研究の振興を図り、わが国における信託制度の一層の発展を期するため、広く信託に関する研究を志す有為な方々に対し奨励金を贈呈するものです。

2. 本年度は、信託研究奨励金選考委員会の選考結果に基づき、11の研究（別添）に対し、総額470万円を贈呈することを決定いたしました。

新規研究、追加研究の別では以下のとおりです。

<新規研究>	7件
<追加研究>	4件
	計 11件

3. 制度が発足した昭和47年度から本年度までで、贈呈件数は849件、贈呈金総額は3億8,130万円にのぼることとなります。

本件に関する照会先：

一般社団法人 信託協会

総務部（広報担当）松村 電話 03-6206-3992

調査部 進藤 電話 03-6206-3987



一般社団法人

信託協会

令和4年度信託研究奨励金贈呈対象

1. 新規研究（自由研究）

NO.	氏名および職名	研究テーマ
1	筑波大学法科大学院教授 田村陽子	信託・信託法理に基づく弁護士の利益相反防止義務の再検討
2	専修大学法学部准教授 高橋脩一	信託と仲裁
3	東洋大学経済学部国際経済学科教授 大野裕之	信託利用の決定要因～アンケート調査解析による信託普及のための方策の探求
4	成城大学社会イノベーション学部教授 後藤康雄	中小ファミリービジネスにおけるファミリートラストの経営安定化効果に関する基礎的調査研究
5	慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 高橋大志	信託銀行の資産運用における情報技術の利活用に関する研究

2. 新規研究（課題研究）

○SDGsの実現に向けての信託の活用

NO.	氏名および職名	研究テーマ
6	立教大学経済学部准教授 石田惣平	ESG連動役員報酬導入の決定要因とその効果に関する研究

○民事信託における課題とその解決策

NO.	氏名および職名	研究テーマ
7	北京理工大学副教授 姜 雪蓮	民事信託の成立の瑕疵（無効・取消し）——信託の構造との関係で

3. 追加研究（自由研究）

NO.	氏名および職名	研究テーマ
8	京都大学大学院総合生存学館准教授 金村 宗	ESG指数上場投資信託の投資パフォーマンス分析
9	一橋大学大学院経済学研究科特任講師 久保亮輔	前近代東地中海アラブ・イスラム世界における信託制度の運用実態—15～16世紀エジプトの不動産をめぐる取引と契約の諸相—

4. 追加研究（課題研究）

○SDGsの実現に向けての信託の活用

NO.	氏名および職名	研究テーマ
10	東京国際大学審議役、経済学部教授 塩澤修平 東洋大学経済学部教授 芦谷典子	資本市場に期待される信託の「環境牽引機能」を定義する—E（Environment）にフォーカスした信託と関連産業の未来像

○公益実現に資する信託のありかた

NO.	氏名および職名	研究テーマ
11	ノースカロライナ大学政治学部准教授 大西たまき	米国ドナー・アドバイズド・ファンドの実用に関する体系的調査と日本への適用の可能性